



講座紹介

PICK  
UP

申込  
期間

小・中・義務教育学校：6/17(月)～6/26(水)  
府立学校：6/17(月)～7/1(月)

指標 観点	人権 人権 チーム チーム学校	学習 学習指導 京都 京都ならではの教育	生指 生徒指導	会場 セ センター 所 各所属校(園)	北 北部研修所 外 外部会場	校内 研修 活用	校内
----------	--------------------	-------------------------	---------	---------------------------	-------------------	----------------	----

集合 No.352 8月2日(金) 10時30分～

人権教育講座Ⅰ

～同和問題を考える～

講師 大阪多様性教育ネットワーク 共同代表 土田 光子

演習を通して、人権学習や差別の構造、集団の中での人間関係づくりを知り、共生社会を創造していく人権学習の方策について学びます。

会場 七  
人権

集合 No.411 8月2日(金) 10時30分～

高等学校理科実験講座

講師 株式会社 島津製作所 職員

学校で導入可能なワイヤレスセンサによるコンピュータ計測システムを用いた実験を体験し、授業や課題研究による活用を考えます。

会場 外  
学習

集合 No.418 8月20日(火) 13時30分～

中学校技術基礎講座

～授業づくりの基礎と基本～

講師 京都教育大学 教授 原田 信一

中学校技術における資質・能力の育成について学ぶとともに、工作機械を扱う場面等の危険を伴う実習の安全管理と指導方法を身に付けます。

会場 北  
学習

オンライン No.419 8月5日(月) 13時30分～

小学校家庭科講座

～子どもの「やってみたい」を引き出す授業づくり～

講師 鳴門教育大学大学院 教授 坂本 有芳

学習指導要領の示す小学校家庭科の目標及び主な内容について理解を深めるとともに、主体的な学びを引き出すための指導方法や題材の構想についての工夫を考えます。

会場 所  
校内 学習

集合 No.462 8月21日(水) 13時30分～

「今を生きる子どものこころ」講座

～いのちに向き合う～

講師 大和高田市立看護専門学校 非常勤講師 阪中 順子

子どもの自殺予防に関する基礎的な知識を深めるとともに、実際の授業に生かせる実践的な自殺予防教育について学びます。※詳細は裏面

会場 七  
生指

集合 No.552 8月27日(火) 13時30分～

特別支援教育の視点を活かした校内組織づくり講座

～校内支援体制の構築と特別支援教育コーディネーターの役割・連携～

講師 兵庫教育大学 教授 岡村 章司

障害のある児童生徒をチームで支えていくために必要な組織運営や、校内外の連携の在り方について考えます。



会場 北  
チーム

集合 No.601 8月1日(木) 13時30分～

地域教材を活かした授業づくり講座Ⅰ

～山城郷土資料館で学ぶ～

講師 京都府立山城郷土資料館 職員

京都府立山城郷土資料館の常設展及び特別展の見学やワークショップ等を通して、地域の歴史と未来について考え、地域教材の活用の方策について考えます。

会場 外  
京都

学校DX研修

CHECK!!!

※学校DX研修は、効果的なICTの活用を推進する研修です。

実施時間：16:00～16:50

8月期対象講座数：5講座

学校DX研修の概要については、右の二次元コードから御確認いただけます。



京都府DLCカンファレンス開催のお知らせ

ICTを活用した新しい授業デザインについて学ぶイベントです!!

日時 8月2日(金) 13:20～

会場 京都府総合教育センター

集合及びオンラインにて開催します。

第1部

講演

「創造的な学び」  
「教育データの利活用」

第2部

テーマ別分科会

「校種別実践発表、講師との対談」  
「教育データの利活用」

第3部

体験ブース

「最新技術の体験等」【集合のみ】

内容の詳細や申込方法は6月下旬に別途通知します。

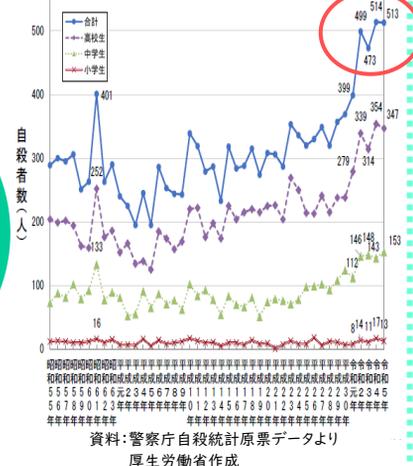
中学生・高校生の生活と意識調査2022 (NHK放送文化研究所)によると、児童生徒の約8割が何らかの不安や悩みを抱えています。

## 子どもが発する「心の危機のサイン」に気づく

「不安や悩みを抱えた児童生徒は、その不安や悩みにどのように対処しているのでしょうか。」

原因や動機は様々ですが、耐え難い不安や悩みが原因で、自ら命を絶った児童生徒は513名(令和5年)に上り、また、依然として10~39歳の死因順位の1位が自殺であることから、子どもの自殺は極めて憂慮すべき状況が続いています。

小中高生の自殺者数の年次推移



子どもが発する「心の危機のサイン」  
どのように表出され、  
どのようにキャッチ  
すればよいので  
しょうか？

「心の危機のサイン」  
をキャッチしたら  
私たち教職員は  
何をすればよいので  
しょうか？

子どもの心が  
危機に陥らない  
ようにするために  
どんなことができるの  
でしょうか？

京都府総合教育センターでは、今の時代を生きる「子どものこころ」に焦点を当て、様々な教育課題に対する指導力向上を図ることをねらいとして、毎年「今を生きる子どものこころ」講座を行っています。

今年度は、児童生徒を含む若い世代の自殺対策が喫緊の課題であることを踏まえ、自殺予防教育の第一人者である、大和高田市立看護専門学校 阪中順子先生をお招きします。教育現場で活用できる「子どもの自殺予防教育」について、ともに考えていきませんか。

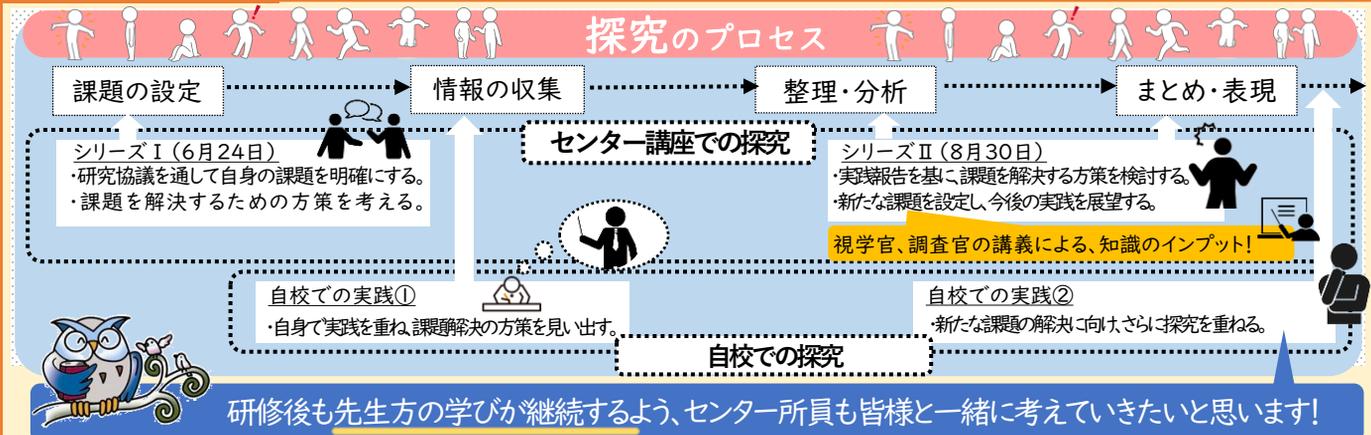
**講座名** 「今を生きる子どものこころ」講座  
～いのちに向き合う～  
**開催日時** 2024年8月21日(水) 13:30~17:00  
**会場** 京都府総合教育センター

## 「探究のプロセス」を実現する教職員研修

探究のプロセスを児童生徒が授業の中で繰り返して進めていけるような授業改善を目指し、まずは受講者に講座を通してそのプロセスを実感してもらうために、**小中社会科教育講座Ⅰ・Ⅱ**をシリーズ講座として設定しています。

この講座の受講を通して、校種の異なる先生方の力が合わさり「**社会科**」の魅力が児童生徒に伝わっていき、京都府の社会科の学習の発展が**探究のプロセス**によって実現することをねらっています。

### 講座の特徴 「新たな教職員の学びの姿※」の実現に向けた講座設定



※については、センターだより第154号(通算237号)参照

講座の日時や時間帯等の詳細については、**教職員研修計画**やセンターだより第155号(通算238号)(4月22日発行)を御覧ください。

**追加申込可能** 希望される方は総合教育センター研修・支援部まで御連絡ください。  
(電話番号: 075-612-2952)